

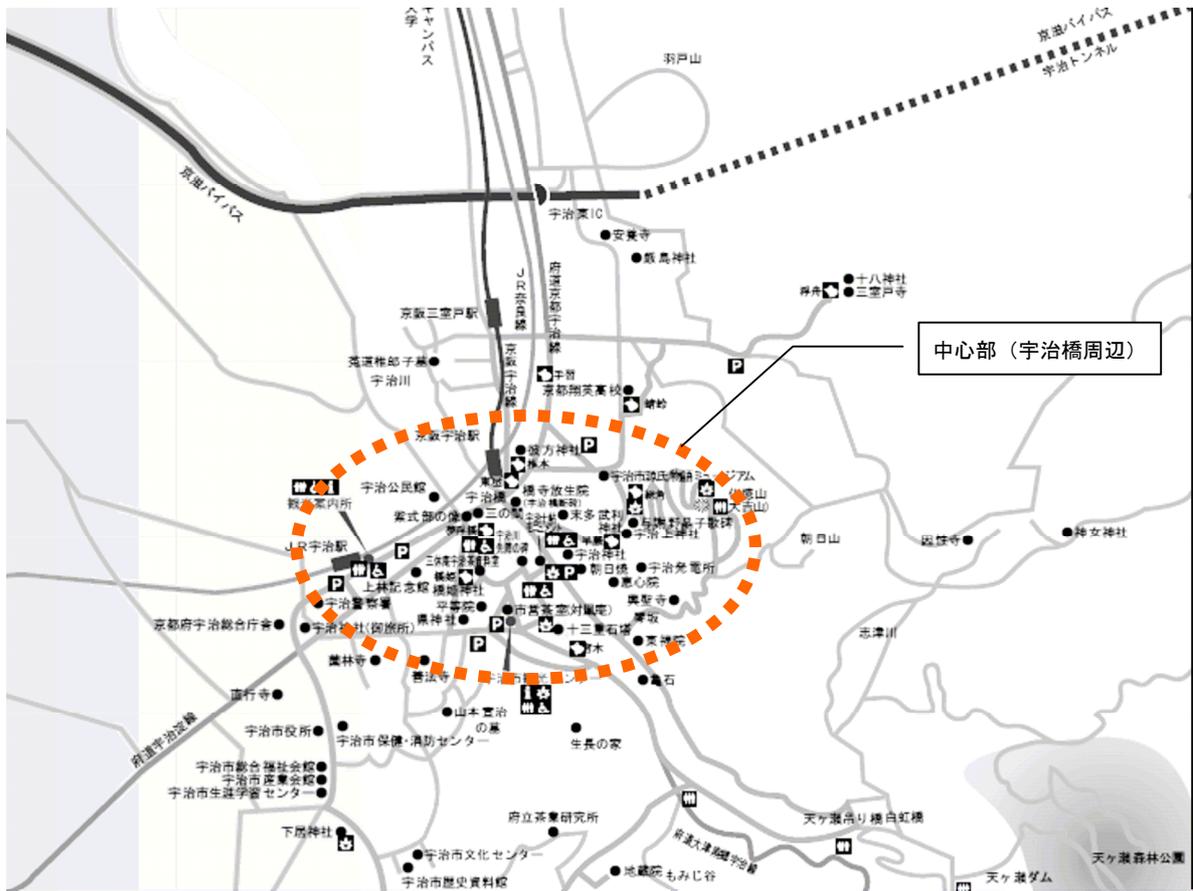
第 4 章. 宇治市中心部における観光案内機能整備に関する調査

4-1. 対象地の観光及び観光案内所等の概況

(1)対象地について

京都府宇治市は、琵琶湖を源とする水量豊かな宇治川を中心とした美しい景観と豊かな歴史文化資源を有している。年間の観光入込客数は約 436 万人（平成 17 年）となっており、京都府下では京都市を除き最も多い。

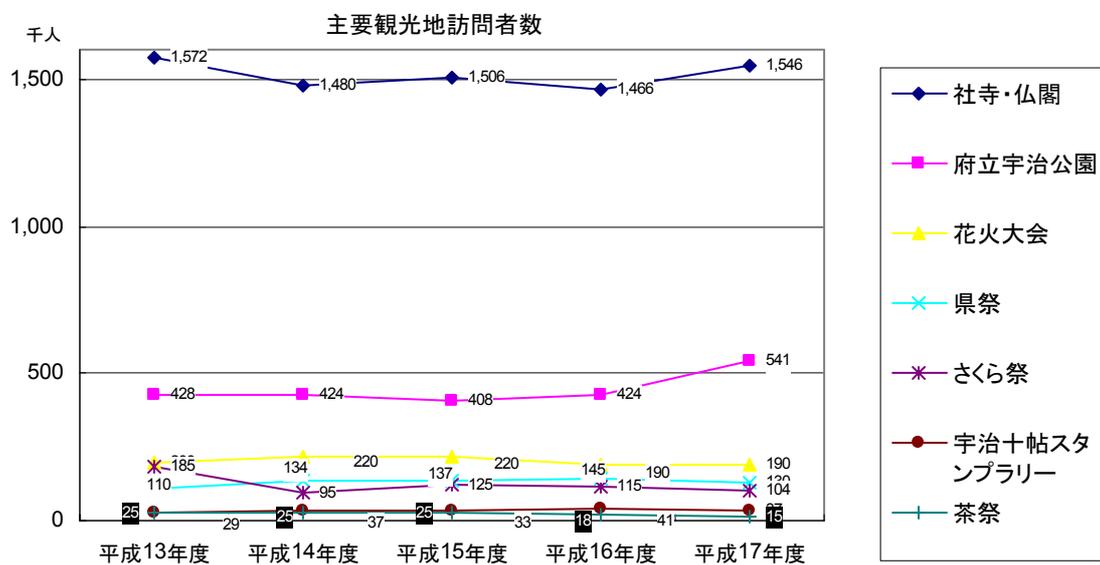
特に、宇治川に架かる宇治橋周辺には、世界遺産である「宇治上神社」「平等院」や、「源氏物語・宇治十帖」ゆかりの史跡やミュージアム、特産の宇治茶店など多くの観光資源が、J Rと京阪の両駅から徒歩圏内に集積しており、宇治市観光の中心地となっている。



(2)主要観光地訪問者数

市内の主要観光拠点の訪問者数について、過去5年間の推移を以下に示す。

	社寺・仏閣	府立宇治公園	花火大会	県祭	さくら祭	宇治十帖スタンプラリー	茶祭
平成13年度	1,572	428	200	110	185	29	25
平成14年度	1,480	424	220	134	95	37	25
平成15年度	1,506	408	220	137	125	33	25
平成16年度	1,466	424	190	145	115	41	18
平成17年度	1,546	541	190	130	104	37	15

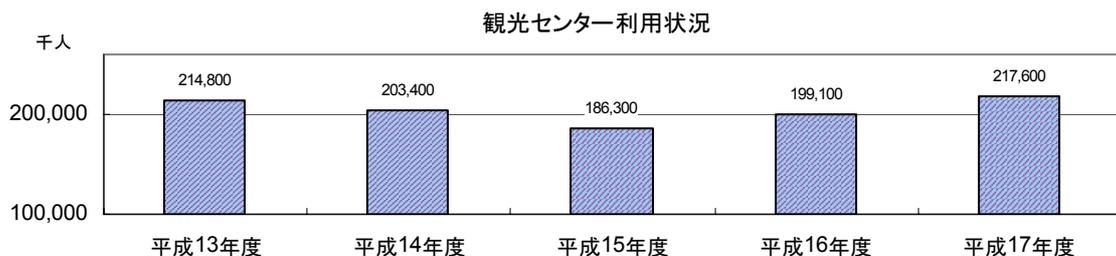


(3)観光案内所等

市内の公共観光案内所としては、平等院近くの「宇治市観光センター」と、JR駅前、近鉄大久保駅前の各観光案内所との計3箇所があり、それぞれ(社)宇治市観光協会が運営を行っている。

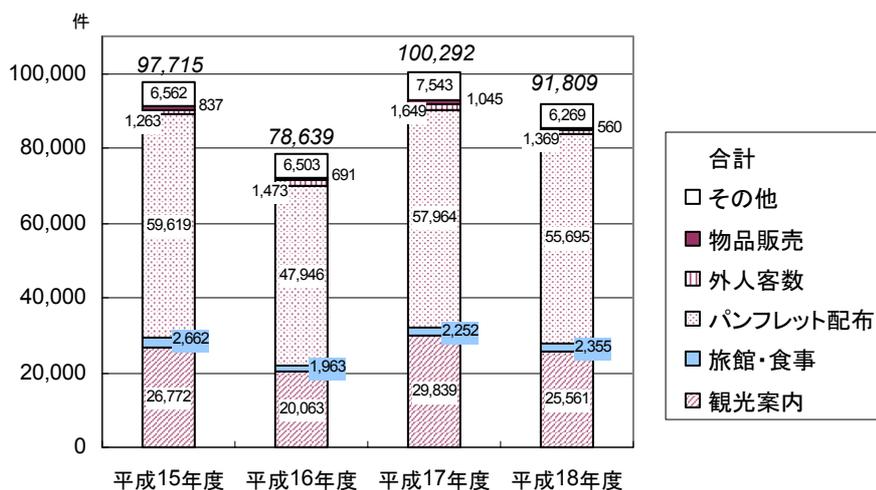
各案内所の利用状況等を以下に示す。

◆宇治市観光センター（宇治市宇治塔川2）



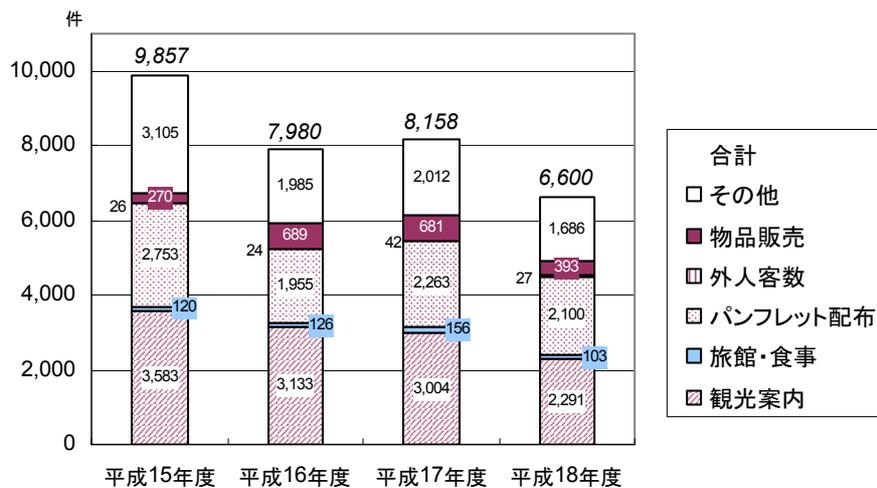
◆観光案内所（JR宇治駅前）

	観光案内	旅館・食事	パンフレット配布	外人客数	物品販売	その他	合計
平成15年度	26,772	2,662	59,619	1,263	837	6,562	97,715
平成16年度	20,063	1,963	47,946	1,473	691	6,503	78,639
平成17年度	29,839	2,252	57,964	1,649	1,045	7,543	100,292
平成18年度	25,561	2,355	55,695	1,369	560	6,269	91,809



◆観光案内所（近鉄大久保駅前）

	観光案内	旅館・食事	パンフレット配布	外人客数	物品販売	その他	合計
平成15年度	3,583	120	2,753	26	270	3,105	9,857
平成16年度	3,133	126	1,955	24	689	1,985	7,912
平成17年度	3,004	156	2,263	42	681	2,012	8,158
平成18年度	2,291	103	2,100	27	393	1,686	6,600



4-2. 観光客アンケート調査

(1) 調査概要

① 調査日時

平成18年12月1日（金）及び2日（土） 11:00～17:00

② 調査場所

- ・ JR宇治駅周辺
- ・ 京阪宇治駅周辺
- ・ 宇治市観光センター（平等院前）周辺

③ 調査対象

宇治市中心部を訪れた観光客（原則として、観光終了後の帰途にあるもの）

③ 調査方法

調査票を使用し、調査員による面接聞き取りにて実施

④ 回答数

合計 506

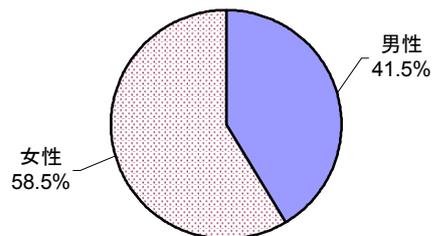
（JR宇治駅周辺…115、京阪宇治駅周辺…169、宇治市観光センター周辺…222）

(2). 結果概要（単純集計）

■ 回答者属性

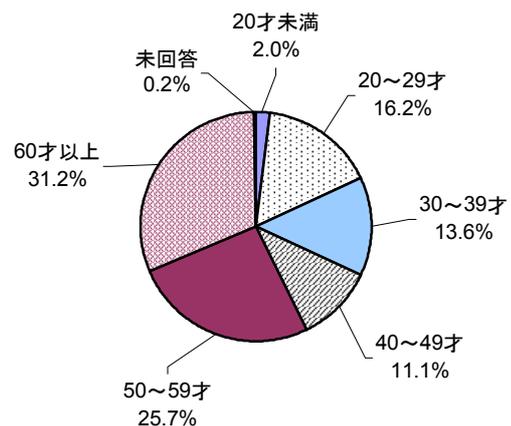
- ・ 女性が58.5%とやや多い。

(N=506)		
男性	210	(41.5%)
女性	296	(58.5%)
計	506	(100.0%)



- ・ 年齢は、「50～59才」25.7%、「60才以上」31.2%となっており、50才以上が過半数を占める。

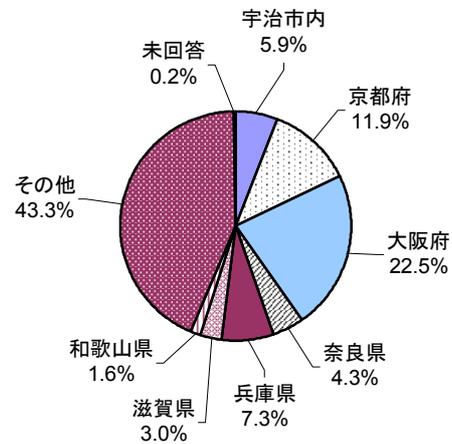
(N=506)		
20才未満	10	(2.0%)
20～29才	82	(16.2%)
30～39才	69	(13.6%)
40～49才	56	(11.1%)
50～59才	130	(25.7%)
60才以上	158	(31.2%)
未回答	1	(0.2%)
計	506	(100.0%)



- ・居住地は「大阪府」が 22.5%と最も多く、次いで「京都府（宇治市以外）」11.9%となっている。また「東京都」も 9.1%と3番目に多い。

(N=506)

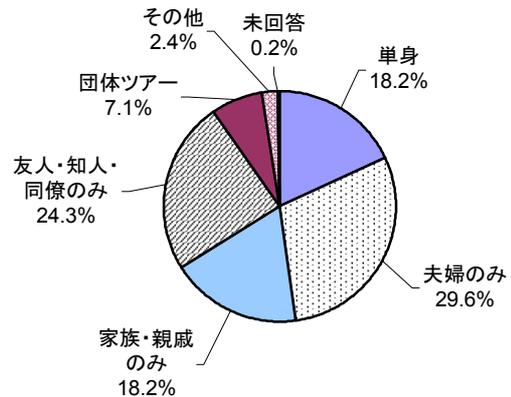
宇治市内	30	(5.9%)
京都府	60	(11.9%)
大阪府	114	(22.5%)
奈良県	22	(4.3%)
兵庫県	37	(7.3%)
滋賀県	15	(3.0%)
和歌山県	8	(1.6%)
その他	219	(43.3%)
未回答	1	(0.2%)
計	506	(100.0%)



- ・同行者は、「夫婦のみ」が 29.6%と最も多く、ついで「知人・友人・同僚のみ」24.3%、「家族・親戚のみ」18.2%、などとなっている。

(N=506)

単身	92	(18.2%)
夫婦のみ	150	(29.6%)
家族・親戚のみ	92	(18.2%)
友人・知人・同僚のみ	123	(24.3%)
団体ツアー	36	(7.1%)
その他	12	(2.4%)
未回答	1	(0.2%)
計	506	(100.0%)

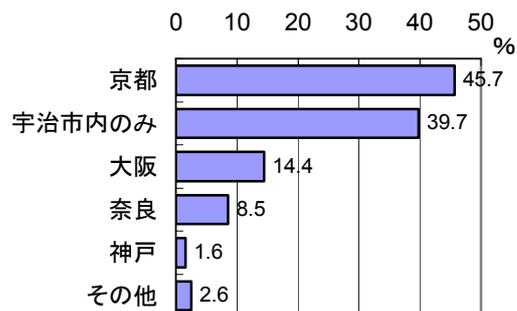


■ 来訪前後の経由地（複数回答）

- ・来訪前後に立ち寄った場所としては、「京都市内」が 45.7%と半数近くを占めており、「宇治市内」のみを訪れたという回答（39.7%）を上回っている。

(N=506)

京都	231	(45.7%)
宇治市内のみ	201	(39.7%)
大阪	73	(14.4%)
奈良	43	(8.5%)
神戸	8	(1.6%)
その他	13	(2.6%)
計	569	



■ 宇治市への到着時間と出発予定時間

- ・平均滞在時間は、3時間3分となっている。また、宿泊した人は2.4%と少ない。
- ・宇治市中心部に到着した時刻は、「11時台」が24.9%と最も多く、次いで「10時台」22.1%であるなど、遅めの午前中の到着が多い。
- ・出発時刻は、「16時台」が19.2%と最も多く、次いで「15時台」17.4%となっている。また、17時以降は少ないが、調査日は日没時間が早く、観光客が帰途に着くのも早かったためと思われる。

<滞在時間>

(N=506)

～1時間	47	(9.3%)
～2時間	96	(19.0%)
～3時間	135	(26.7%)
～4時間	85	(16.8%)
～5時間	51	(10.1%)
～6時間	25	(4.9%)
～7時間	14	(2.8%)
～8時間	3	(0.6%)
～9時間	3	(0.6%)
～10時間	4	(0.8%)
～11時間	1	(0.2%)
宿泊	12	(2.4%)
未回答・不明	30	(5.9%)
計	506	(100.0%)

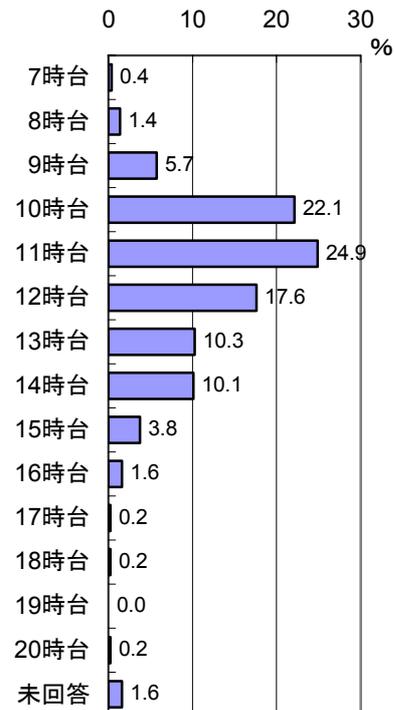
※「宿泊」：到着日の翌日以降出発



<到着時間>

(N=506)

7時台	2	(0.4%)
8時台	7	(1.4%)
9時台	29	(5.7%)
10時台	112	(22.1%)
11時台	126	(24.9%)
12時台	89	(17.6%)
13時台	52	(10.3%)
14時台	51	(10.1%)
15時台	19	(3.8%)
16時台	8	(1.6%)
17時台	1	(0.2%)
18時台	1	(0.2%)
19時台	0	(0.0%)
20時台	1	(0.2%)
未回答	8	(1.6%)
計	506	(100.0%)



<出発時間>

(N=506)

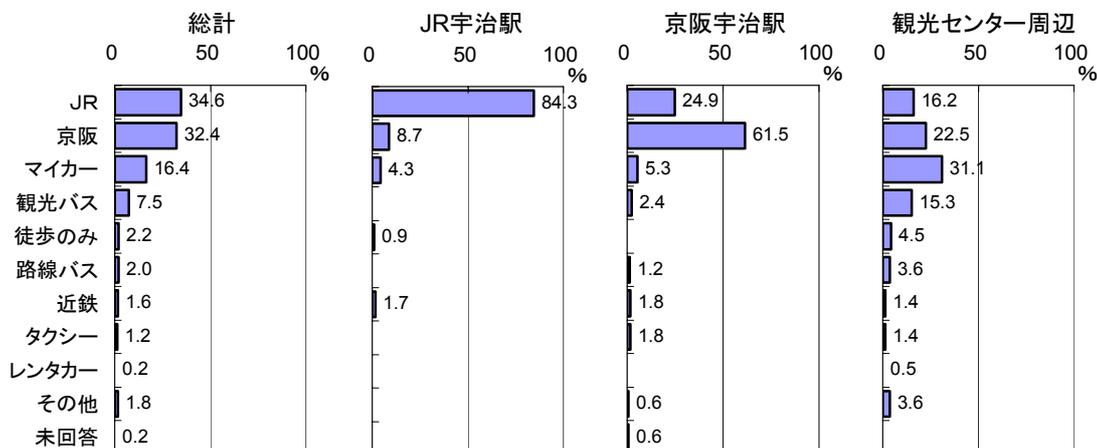
8時台	1	(0.2%)
9時台	2	(0.4%)
10時台	0	(0.0%)
11時台	15	(3.0%)
12時台	56	(11.1%)
13時台	69	(13.6%)
14時台	87	(17.2%)
15時台	88	(17.4%)
16時台	97	(19.2%)
17時台	44	(8.7%)
18時台	10	(2.0%)
19時台	1	(0.2%)
20時台	3	(0.6%)
21時台	1	(0.2%)
未回答	32	(6.3%)
計	506	(100.0%)



■ 来訪時の利用交通手段

	総計 n=506	JR宇治駅 n=115	京阪宇治駅 n=169	観光センター周辺 n=222
JR	175 34.6%	97 84.3%	42 24.9%	36 16.2%
京阪	164 32.4%	10 8.7%	104 61.5%	50 22.5%
マイカー	83 16.4%	5 4.3%	9 5.3%	69 31.1%
観光バス	38 7.5%	0 0.0%	4 2.4%	34 15.3%
徒歩のみ	11 2.2%	1 0.9%	0 0.0%	10 4.5%
路線バス	10 2.0%	0 0.0%	2 1.2%	8 3.6%
近鉄	8 1.6%	2 1.7%	3 1.8%	3 1.4%
タクシー	6 1.2%	0 0.0%	3 1.8%	3 1.4%
レンタカー	1 0.2%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.5%
その他	9 1.8%	0 0.0%	1 0.6%	8 3.6%
未回答	1 0.2%	0 0.0%	1 0.6%	0 0.0%
計	506	115	169	222

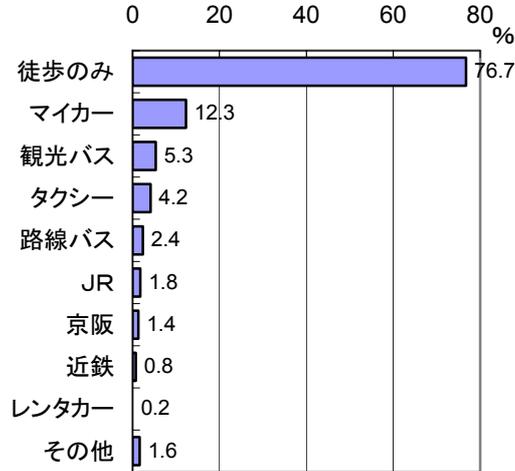
・JR 駅での回答者は大部分が来訪時にも JR を利用しているのに対し、京阪駅での回答者の 1/4 は来訪時には JR を利用している。(= JR での来訪者の 1/3 は京阪で帰路に)



■ 宇治市内での利用交通手段（複数回答）

・「徒歩のみ」が76.7%と多くを占める。鉄道利用者ばかりでなく、マイカー利用者も市内中心部を徒歩のみで観光している様子が窺われる。

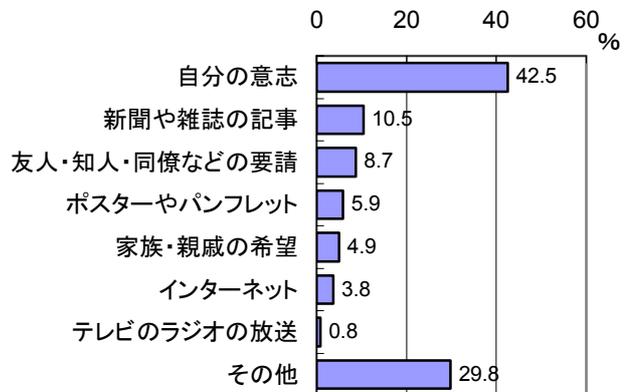
(N=506)		
徒歩のみ	388	(76.7%)
マイカー	62	(12.3%)
観光バス	27	(5.3%)
タクシー	21	(4.2%)
路線バス	12	(2.4%)
JR	9	(1.8%)
京阪	7	(1.4%)
近鉄	4	(0.8%)
レンタカー	1	(0.2%)
その他	8	(1.6%)
計	539	



■ 訪問の動機（複数回答）

・「自分の意志」が42.5%と最も多く、次いで「雑誌や新聞の記事」10.5%、「友人・知人・同僚などの要請」8.7%などとなっている。

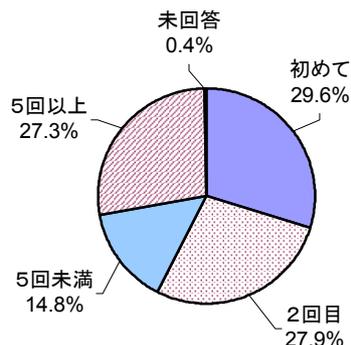
(N=506)		
自分の意志	215	(42.5%)
新聞や雑誌の記事	53	(10.5%)
友人・知人・同僚などの要請	44	(8.7%)
ポスターやパンフレット	30	(5.9%)
家族・親戚の希望	25	(4.9%)
インターネット	19	(3.8%)
テレビのラジオの放送	4	(0.8%)
その他	151	(29.8%)
計	541	



■ 訪問回数

・「初めて」29.6%、「2回目」27.9%、「5回以上」27.3%がほぼ同数となっている。

(N=506)		
初めて	150	(29.6%)
2回目	141	(27.9%)
5回未満	75	(14.8%)
5回以上	138	(27.3%)
未回答	2	(0.4%)
計	506	(100.0%)

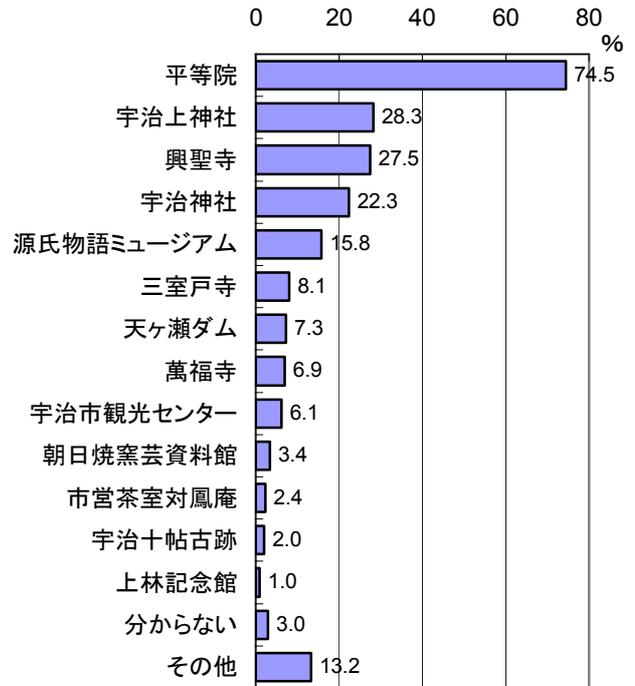


■ 訪問地及び施設（複数回答）

- ・回答者の74.5%が「平等院」を訪問している。次いで「宇治上神社」28.3%、「興聖寺」27.5%、「宇治神社」22.3%、などとなっている。

(N=506)

平等院	377	(74.5%)
宇治上神社	143	(28.3%)
興聖寺	139	(27.5%)
宇治神社	113	(22.3%)
源氏物語ミュージアム	80	(15.8%)
三室戸寺	41	(8.1%)
天ヶ瀬ダム	37	(7.3%)
萬福寺	35	(6.9%)
宇治市観光センター	31	(6.1%)
朝日焼窯芸資料館	17	(3.4%)
市営茶室対鳳庵	12	(2.4%)
宇治十帖古跡	10	(2.0%)
上林記念館	5	(1.0%)
分からない	15	(3.0%)
その他	67	(13.2%)
計	1,122	

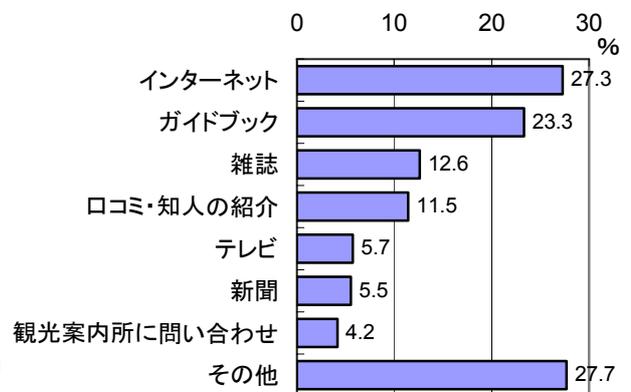


■ 宇治市の観光情報の事前収集手段（複数回答）

- ・「インターネット」が27.3%と最も多い。次いで「ガイドブック」23.3%、「雑誌」12.6%、などとなっている。
- ・一方、事前に情報収集をして来なかったという回答も12.8%を占めている。

(N=506)

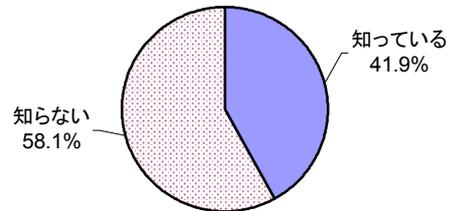
インターネット	138	(27.3%)
ガイドブック	118	(23.3%)
雑誌	64	(12.6%)
口コミ・知人の紹介	58	(11.5%)
テレビ	29	(5.7%)
新聞	28	(5.5%)
観光案内所に問い合わせ	21	(4.2%)
その他	140	(27.7%)
計	596	



■ 宇治市観光案内所の所在地

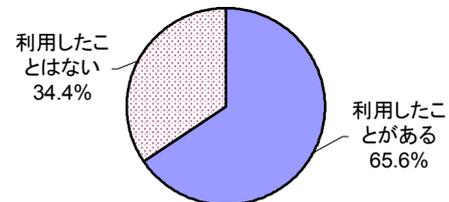
- ・半数以上の 58.1%が「知らない」と回答している。
- ・観光案内所を利用した回答者は、全体の 27.5%であり、4人に1人程度である。

(N=506)		
知っている	212	(41.9%)
知らない	294	(58.1%)
計	506	(100.0%)



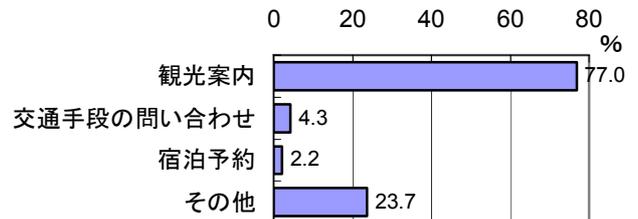
<利用経験>

(N=212)		
利用したことがある	139	(65.6%)
利用したことはない	73	(34.4%)
計	212	(100.0%)



<利用内容> (複数回答)

(N=139)		
観光案内	107	(77.0%)
交通手段の問い合わせ	6	(4.3%)
宿泊予約	3	(2.2%)
その他	33	(23.7%)
計	149	

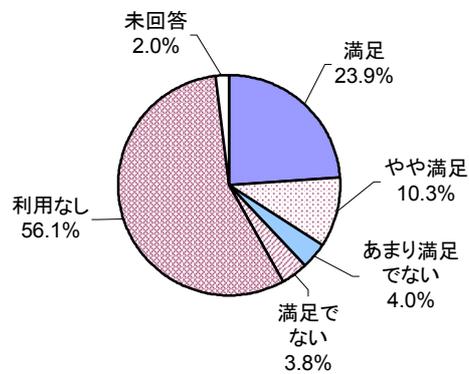


■ 観光案内についての満足度

- ・「満足」との回答者と「満足でない」との回答者の割合は、項目毎に下記の通りである。
→案内所の場所：6.4、案内看板の場所：5.2、案内看板の表示内容：5.0、無料観光案内地図の配布場所：6.0、無料観光案内地図の内容：6.3
- ・案内所については「利用なし」が過半数を占めているが、場所については満足度が高い。
- ・案内看板の場所や内容については、満足という回答が多いが、「あまり満足でない」という回答も少なくない。
- ・無料観光案内地図については「利用なし」も多いが、配布場所、内容とも満足度が高い。

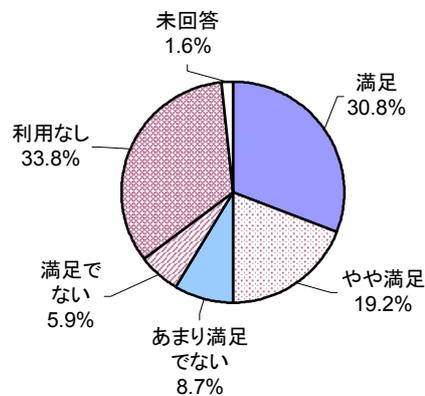
<観光案内所の場所>

(N=506)		
満足	121	(23.9%)
やや満足	52	(10.3%)
あまり満足でない	20	(4.0%)
満足でない	19	(3.8%)
利用なし	284	(56.1%)
未回答	10	(2.0%)
計	506	(100.0%)



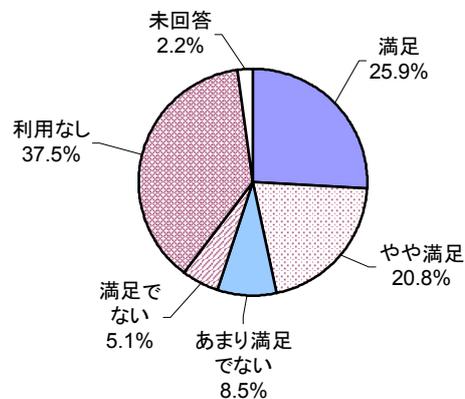
<観光案内看板の場所>

(N=506)		
満足	156	(30.8%)
やや満足	97	(19.2%)
あまり満足でない	44	(8.7%)
満足でない	30	(5.9%)
利用なし	171	(33.8%)
未回答	8	(1.6%)
計	506	(100.0%)



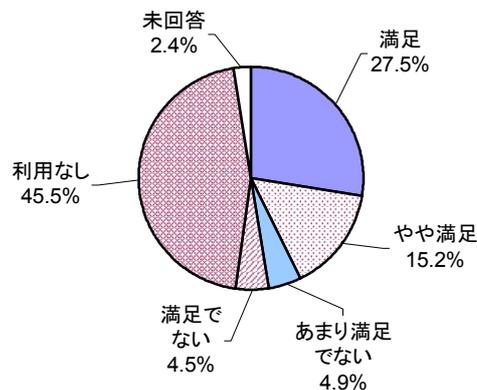
<観光案内看板の表示内容>

(N=506)		
満足	131	(25.9%)
やや満足	105	(20.8%)
あまり満足でない	43	(8.5%)
満足でない	26	(5.1%)
利用なし	190	(37.5%)
未回答	11	(2.2%)
計	506	(100.0%)



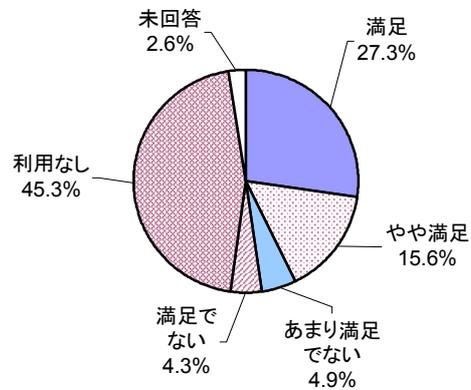
<無料観光案内地図の配布場所>

(N=506)		
満足	139	(27.5%)
やや満足	77	(15.2%)
あまり満足でない	25	(4.9%)
満足でない	23	(4.5%)
利用なし	230	(45.5%)
未回答	12	(2.4%)
計	506	(100.0%)



<無料観光案内地図の内容>

(N=506)		
満足	138	(27.3%)
やや満足	79	(15.6%)
あまり満足でない	25	(4.9%)
満足でない	22	(4.3%)
利用なし	229	(45.3%)
未回答	13	(2.6%)
計	506	(100.0%)



■自由意見（観光案内）

- ・案内所、案内看板について、満足という意見と不満という意見に別れている。
- ・満足という意見は、人による案内が親切というものが目立つ。
- ・不満という意見は、案内所や看板自体がわかりにくいという、設置場所についてのものが多い。

■自由意見（観光一般）

- ・町や風景の美しさへの評価が高い。
- ・マイナス面では、狭い通りを車が通って危険だという意見が多い。

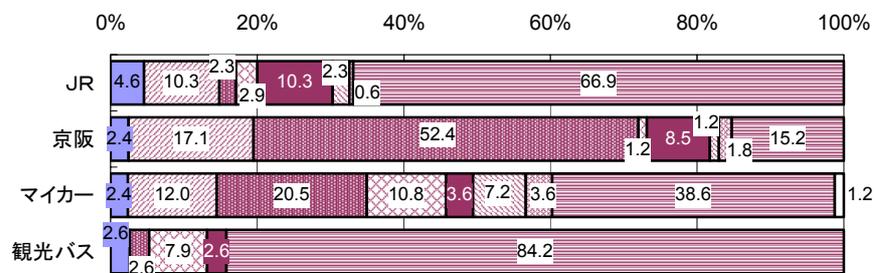
(3)来訪手段別による集計

宇治市へ来訪時の交通手段として代表的なJR、京阪、マイカー、観光バスについて、これらの利用手段別によるクロス集計を行い、特徴的なものを以下に示す。

■ 居住地

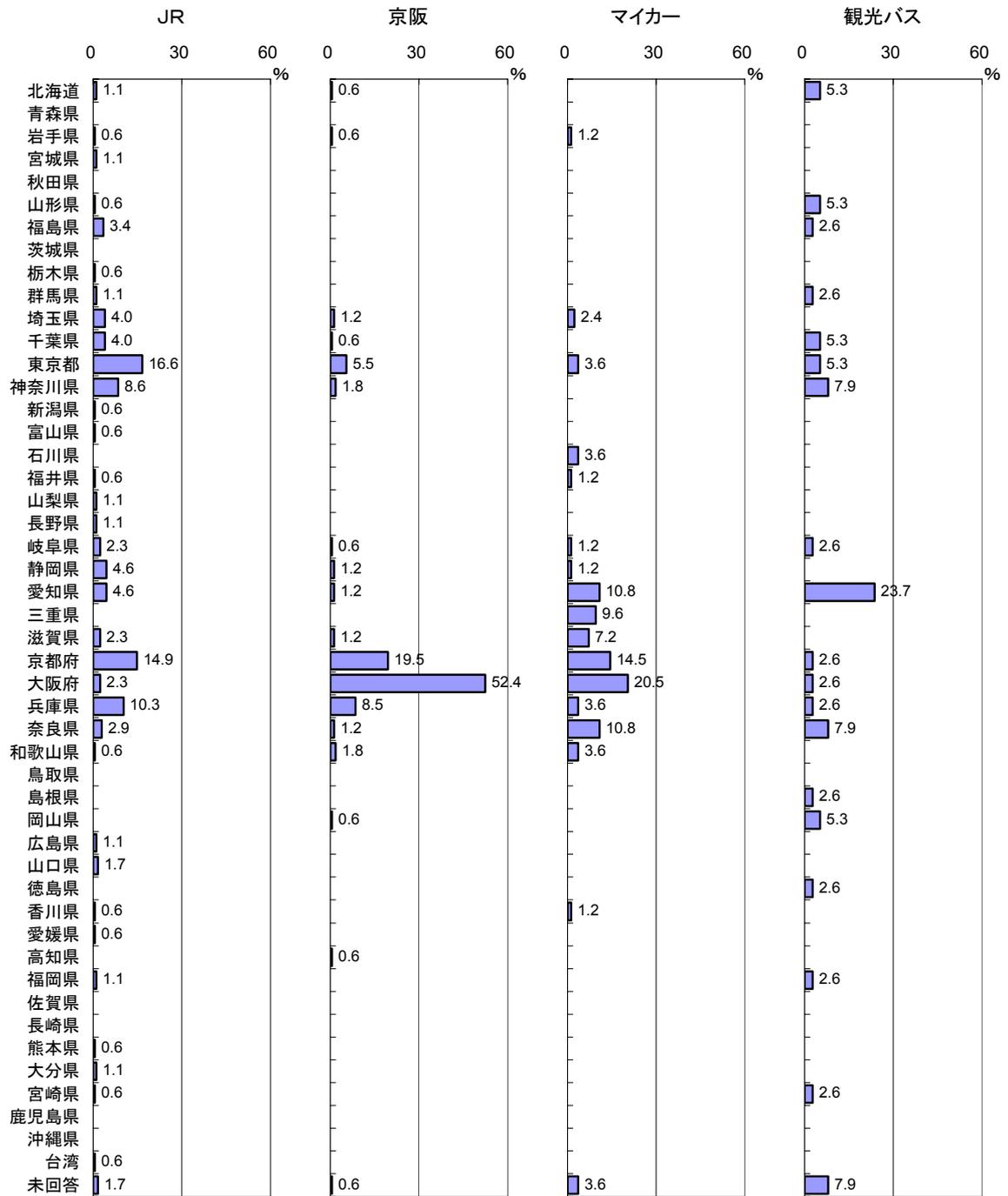
- ・JRでの来訪者は、近畿2府4県以外が多く、東京都（16.6%）、神奈川県（8.6%）など首都圏はじめ全国から来訪している。
- ・京阪での来訪者は、大阪府が半数以上を占める。近畿以外は15.2%に留まっている。
- ・マイカーでの来訪者は、近畿各地からが多いが、愛知県（10.6%）など中部地方からの来訪も多い。
- ・観光バスでの来訪者は、近畿以外が多く、特に愛知県が23.7%と多い。

	宇治市内	京都府	大阪府	奈良県	兵庫県	滋賀県	和歌山県	その他	未回答	計
JR n=175	8 4.6%	18 10.3%	4 2.3%	5 2.9%	18 10.3%	4 2.3%	1 0.6%	117 66.9%	0 0.0%	175 100.0%
京阪 n=164	4 2.4%	28 17.1%	86 52.4%	2 1.2%	14 8.5%	2 1.2%	3 1.8%	25 15.2%	0 0.0%	164 100.0%
マイカー n=83	2 2.4%	10 12.0%	17 20.5%	9 10.8%	3 3.6%	6 7.2%	3 3.6%	32 38.6%	1 1.2%	83 100.0%
観光バス n=38	1 2.6%	0 0.0%	1 2.6%	3 7.9%	1 2.6%	0 0.0%	0 0.0%	32 84.2%	0 0.0%	38 100.0%



<その他内訳を含む居住地>

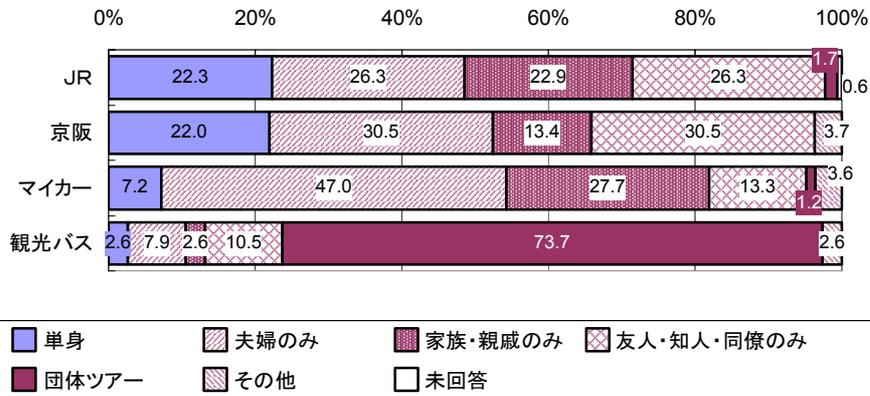
	JR n=175		京阪 n=164		マイカー n=83		観光バス n=38	
北海道	2	1.1%	1	0.6%	0	0.0%	2	5.3%
青森県	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
岩手県	1	0.6%	1	0.6%	1	1.2%	0	0.0%
宮城県	2	1.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
秋田県	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
山形県	1	0.6%	0	0.0%	0	0.0%	2	5.3%
福島県	6	3.4%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.6%
茨城県	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
栃木県	1	0.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
群馬県	2	1.1%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.6%
埼玉県	7	4.0%	2	1.2%	2	2.4%	0	0.0%
千葉県	7	4.0%	1	0.6%	0	0.0%	2	5.3%
東京都	29	16.6%	9	5.5%	3	3.6%	2	5.3%
神奈川県	15	8.6%	3	1.8%	0	0.0%	3	7.9%
新潟県	1	0.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
富山県	1	0.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
石川県	0	0.0%	0	0.0%	3	3.6%	0	0.0%
福井県	1	0.6%	0	0.0%	1	1.2%	0	0.0%
山梨県	2	1.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
長野県	2	1.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
岐阜県	4	2.3%	1	0.6%	1	1.2%	1	2.6%
静岡県	8	4.6%	2	1.2%	1	1.2%	0	0.0%
愛知県	8	4.6%	2	1.2%	9	10.8%	9	23.7%
三重県	0	0.0%	0	0.0%	8	9.6%	0	0.0%
滋賀県	4	2.3%	2	1.2%	6	7.2%	0	0.0%
京都府	26	14.9%	32	19.5%	12	14.5%	1	2.6%
大阪府	4	2.3%	86	52.4%	17	20.5%	1	2.6%
兵庫県	18	10.3%	14	8.5%	3	3.6%	1	2.6%
奈良県	5	2.9%	2	1.2%	9	10.8%	3	7.9%
和歌山県	1	0.6%	3	1.8%	3	3.6%	0	0.0%
鳥取県	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
島根県	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.6%
岡山県	0	0.0%	1	0.6%	0	0.0%	2	5.3%
広島県	2	1.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
山口県	3	1.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
徳島県	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.6%
香川県	1	0.6%	0	0.0%	1	1.2%	0	0.0%
愛媛県	1	0.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
高知県	0	0.0%	1	0.6%	0	0.0%	0	0.0%
福岡県	2	1.1%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.6%
佐賀県	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
長崎県	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
熊本県	1	0.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
大分県	2	1.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
宮崎県	1	0.6%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.6%
鹿児島県	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
沖縄県	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
台湾	1	0.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
未回答	3	1.7%	1	0.6%	3	3.6%	3	7.9%
計	175	100.0%	164	100.0%	83	100.0%	38	100.0%



■ 来訪構成

- ・JRや京阪での来訪者は、「友人・知人・同僚のみ」も比較的多いが、マイカーでの来訪者は、「夫婦のみ」「家族・親戚のみ」が大半を占める。

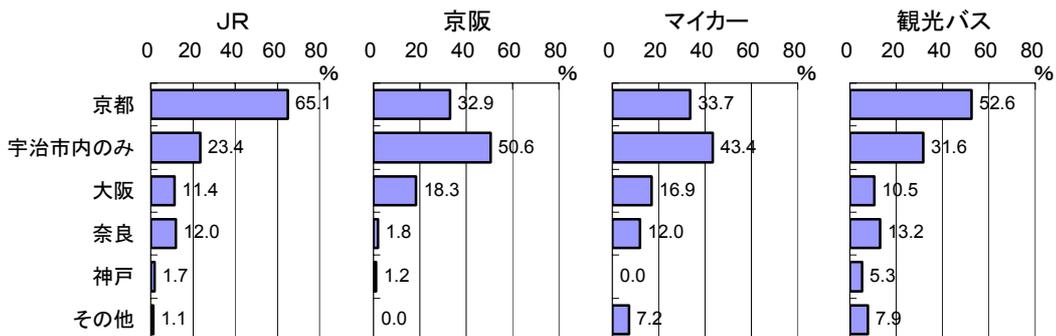
	単身	夫婦のみ	家族・親戚のみ	友人・知人・同僚のみ	団体ツアー	その他	未回答	計
JR n=175	39 22.3%	46 26.3%	40 22.9%	46 26.3%	3 1.7%	0 0.0%	1 0.6%	175 100.0%
京阪 n=164	36 22.0%	50 30.5%	22 13.4%	50 30.5%	0 0.0%	6 3.7%	0 0.0%	164 100.0%
マイカー n=83	6 7.2%	39 47.0%	23 27.7%	11 13.3%	1 1.2%	3 3.6%	0 0.0%	83 100.0%
観光バス n=38	1 2.6%	3 7.9%	1 2.6%	4 10.5%	28 73.7%	1 2.6%	0 0.0%	38 100.0%



■ 来訪前後の経由地（複数回答）

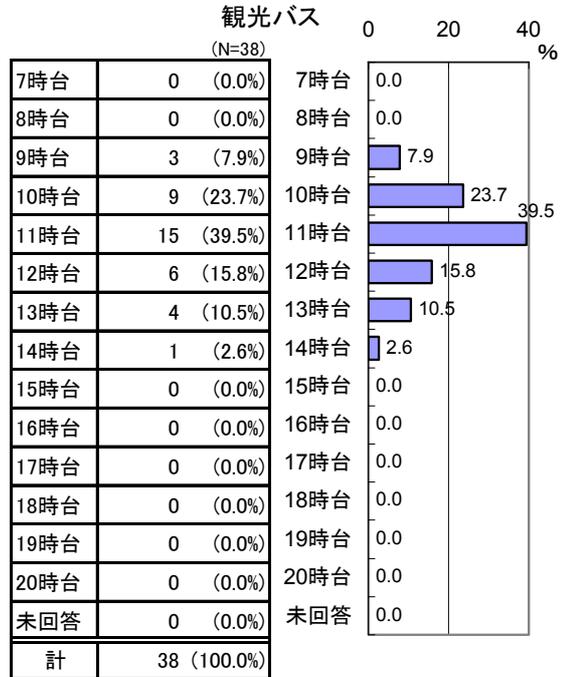
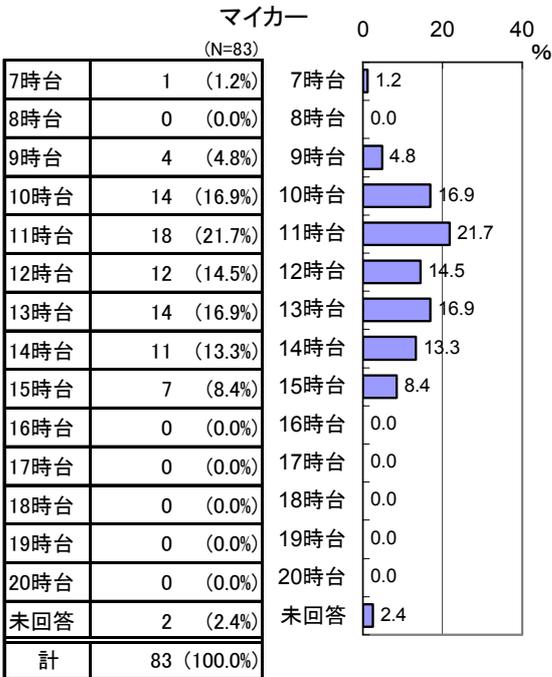
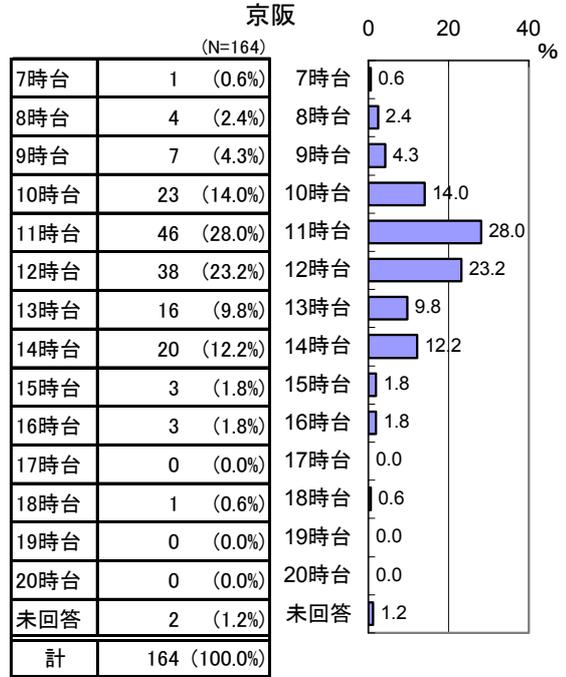
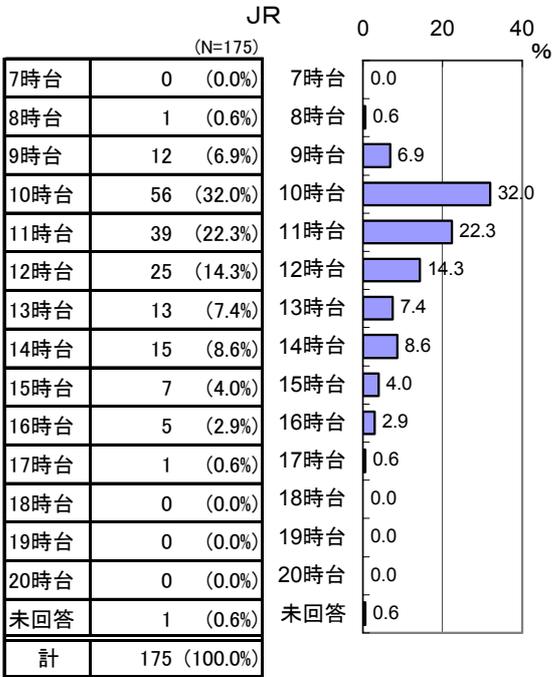
- ・JRや観光バスでの来訪者は、半数以上が「京都」を訪問しているのに対し、京阪での来訪者は、「宇治市内のみ」が多い。

	京都	宇治市内のみ	大阪	奈良	神戸	その他	計
JR n=175	114 65.1%	41 23.4%	20 11.4%	21 12.0%	3 1.7%	2 1.1%	201 100.0%
京阪 n=164	54 32.9%	83 50.6%	30 18.3%	3 1.8%	2 1.2%	0 0.0%	172 100.0%
マイカー n=83	28 33.7%	36 43.4%	14 16.9%	10 12.0%	0 0.0%	6 7.2%	94 100.0%
観光バス n=38	20 52.6%	12 31.6%	4 10.5%	5 13.2%	2 5.3%	3 7.9%	46 100.0%

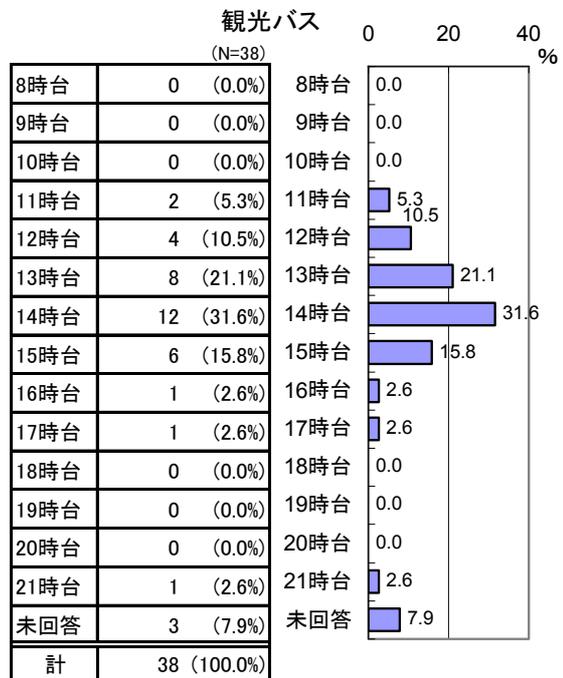
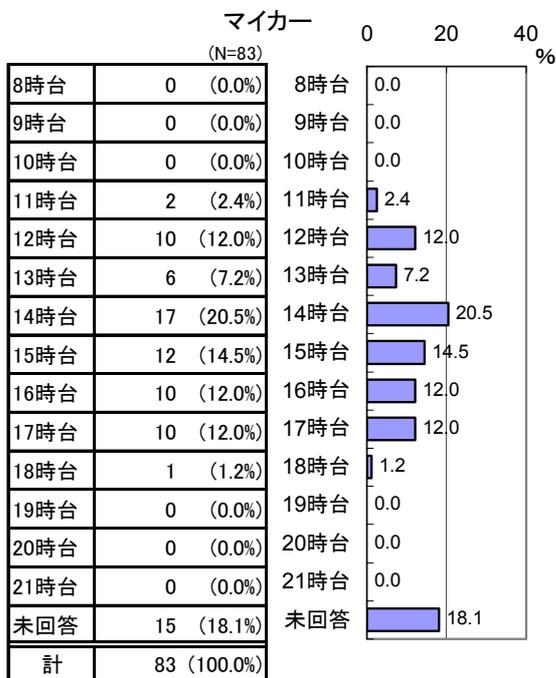
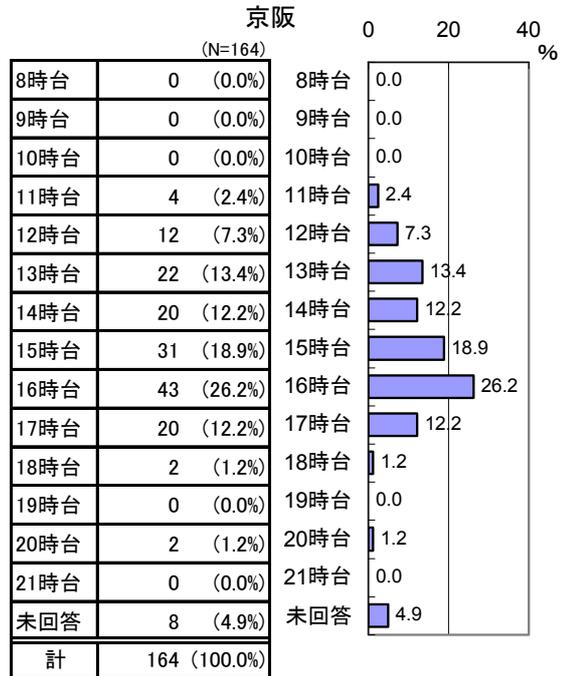
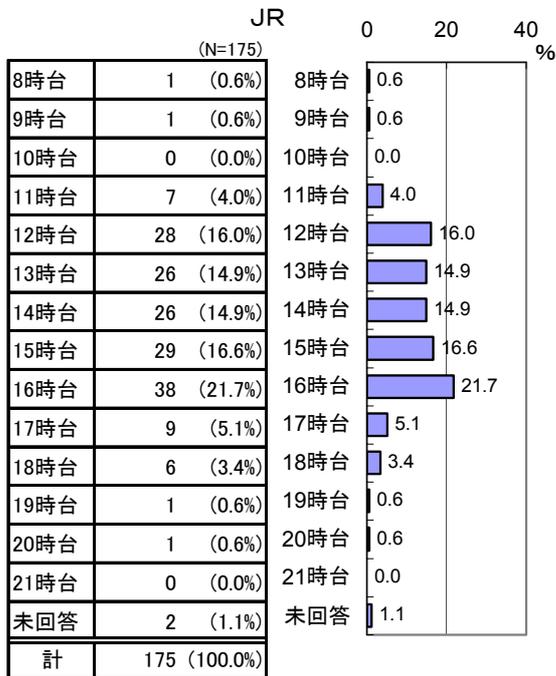


■ 到着時間と出発時間、平均滞在時間

<到着時間>



<出発時間>



<平均滞在時間>

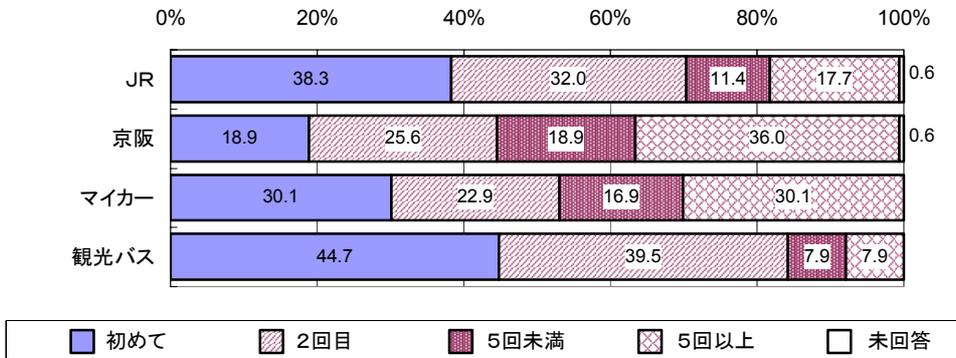
JR	3時間3分
京阪	3時間19分
マイカー	2時間22分
観光バス	2時間53分

・市内での平均滞在時間は、京阪利用者が3時間19分と最も長く、マイカー利用者が2時間22分と最も短い。

■ 訪問回数

- ・JRや観光バスでの来訪者は、「初めて」又は「2回目」が大半を占めているのに対し、京阪やマイカーでの来訪者は、「5回以上」のリピーターも多い。

	初めて	2回目	5回未満	5回以上	未回答	計
JR n=175	67 38.3%	56 32.0%	20 11.4%	31 17.7%	1 0.6%	175 100.0%
京阪 n=164	31 18.9%	42 25.6%	31 18.9%	59 36.0%	1 0.6%	164 100.0%
マイカー n=83	25 30.1%	19 22.9%	14 16.9%	25 30.1%	0 0.0%	83 100.0%
観光バス n=38	17 44.7%	15 39.5%	3 7.9%	3 7.9%	0 0.0%	38 100.0%



■ 平均消費金額

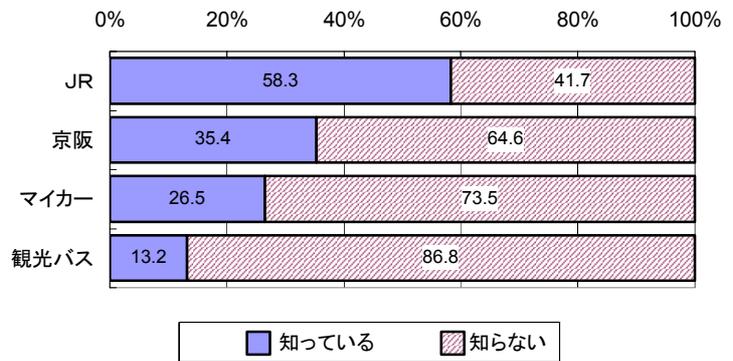
- ・「食事代」の金額はマイカーでの来訪者が最も多く、「買い物・土産代」は観光バスやJRでの来訪者が多い。
- ・総額では、観光バス、マイカー、JR、京阪の順となっている。

	食事代	買い物・土産代	その他	総額
JR	1,204円	1,398円	382円	3,099円
京阪	1,375円	851円	415円	2,724円
マイカー	1,532円	782円	521円	3,949円
観光バス	794円	1,726円	159円	4,034円

■ 宇治市観光案内所の所在地及び利用経験

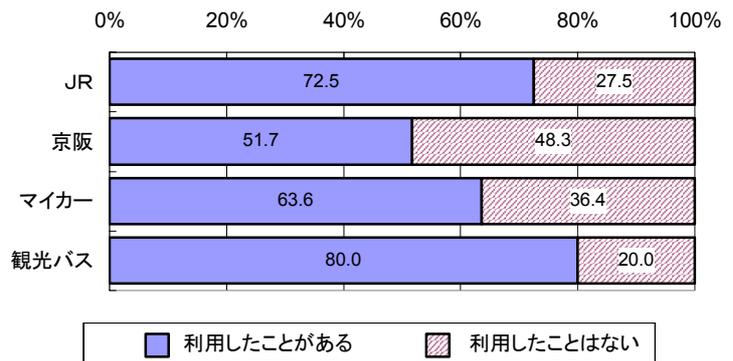
- ・ JRでの来訪者は半数以上が「知っている」のに対し、京阪、マイカー、観光バスの順で認知度が少なくなっている。
- ・ 利用経験者の比率も、京阪に比べ、JRが多い。

	知っている	知らない	計
JR n=175	102 58.3%	73 41.7%	175 100.0%
京阪 n=164	58 35.4%	106 64.6%	164 100.0%
マイカー n=83	22 26.5%	61 73.5%	83 100.0%
観光バス n=38	5 13.2%	33 86.8%	38 100.0%



< 利用経験 >

	利用したことがある	利用したことはない	計
JR n=102	74 72.5%	28 27.5%	102 100.0%
京阪 n=58	30 51.7%	28 48.3%	58 100.0%
マイカー n=22	14 63.6%	8 36.4%	22 100.0%
観光バス n=5	4 80.0%	1 20.0%	5 100.0%

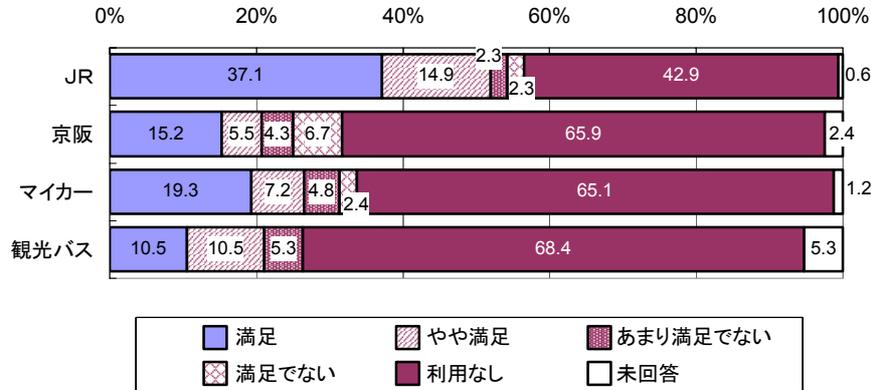


■ 観光案内についての満足度

<観光案内所の場所>

・JRでの来訪者には認知度も高く、満足度も比較的高い。これに対し、京阪での来訪者には認知度が低く、「あまり満足でない」「満足でない」計で11.0%と「満足」15.2%に比べて多い。

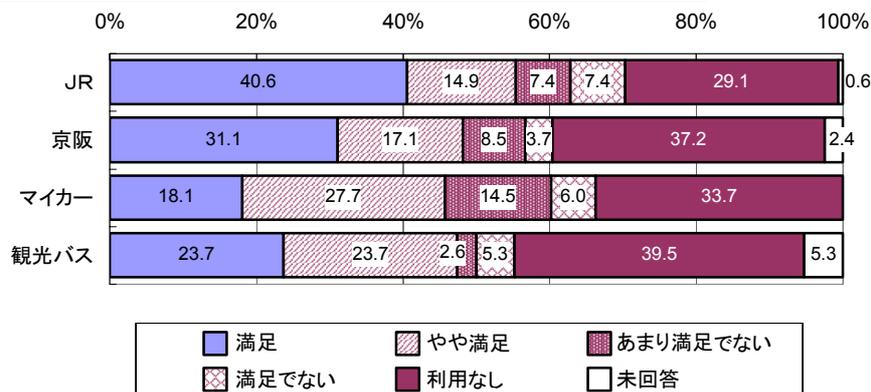
	満足	やや満足	あまり満足でない	満足でない	利用なし	未回答	計
JR n=175	65 37.1%	26 14.9%	4 2.3%	4 2.3%	75 42.9%	1 0.6%	175
京阪 n=164	25 15.2%	9 5.5%	7 4.3%	11 6.7%	108 65.9%	4 2.4%	164
マイカー n=83	16 19.3%	6 7.2%	4 4.8%	2 2.4%	54 65.1%	1 1.2%	83
観光バス n=38	4 10.5%	4 10.5%	2 5.3%	0 0.0%	26 68.4%	2 5.3%	38



<観光案内看板の場所>

・マイカー利用者で、「あまり満足でない」という回答が14.5%と比較的多い。自動車の看板が少ないことなどが意見として挙げられている。

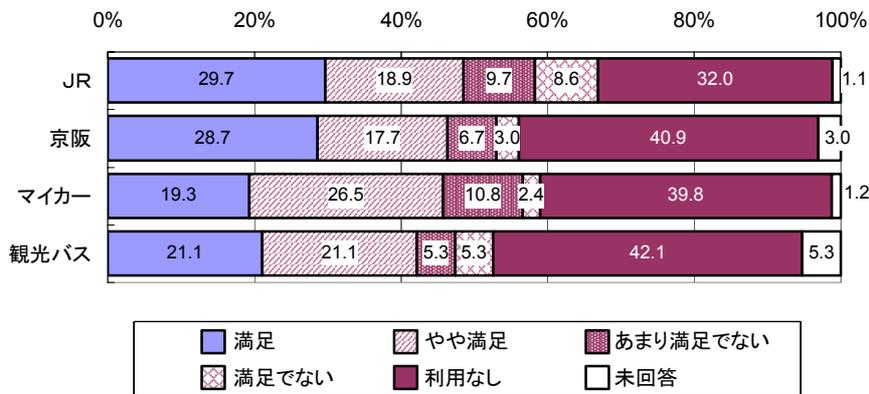
	満足	やや満足	あまり満足でない	満足でない	利用なし	未回答	計
JR n=175	71 40.6%	26 14.9%	13 7.4%	13 7.4%	51 29.1%	1 0.6%	175
京阪 n=164	51 31.1%	28 17.1%	14 8.5%	6 3.7%	61 37.2%	4 2.4%	164
マイカー n=83	15 18.1%	23 27.7%	12 14.5%	5 6.0%	28 33.7%	0 0.0%	83
観光バス n=38	9 23.7%	9 23.7%	1 2.6%	2 5.3%	15 39.5%	2 5.3%	38



<観光案内看板の表示内容>

・JRでの来訪者で、「あまり満足でない」「満足でない」という回答がやや多い。駅から平等院へ至るルートに案内が少ないことなどが意見として挙げられている。

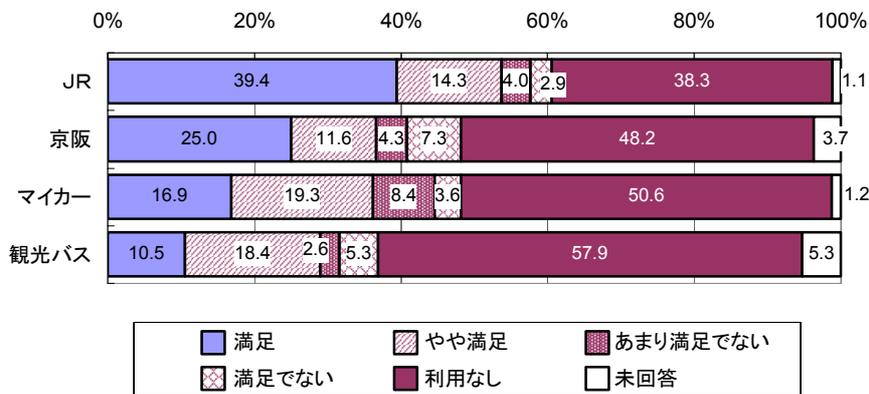
	満足	やや満足	あまり満足でない	満足でない	利用なし	未回答	計
JR n=175	52 29.7%	33 18.9%	17 9.7%	15 8.6%	56 32.0%	2 1.1%	175 100.0%
京阪 n=164	47 28.7%	29 17.7%	11 6.7%	5 3.0%	67 40.9%	5 3.0%	164 100.0%
マイカー n=83	16 19.3%	22 26.5%	9 10.8%	2 2.4%	33 39.8%	1 1.2%	83 100.0%
観光バス n=38	8 21.1%	8 21.1%	2 5.3%	2 5.3%	16 42.1%	2 5.3%	38 100.0%



<無料観光案内地図の配布場所>

・京阪やマイカーでの来訪者で、「あまり満足でない」「満足でない」という回答がやや多い。案内所がなく地図が入手できなかったことなどの意見が挙げられている。

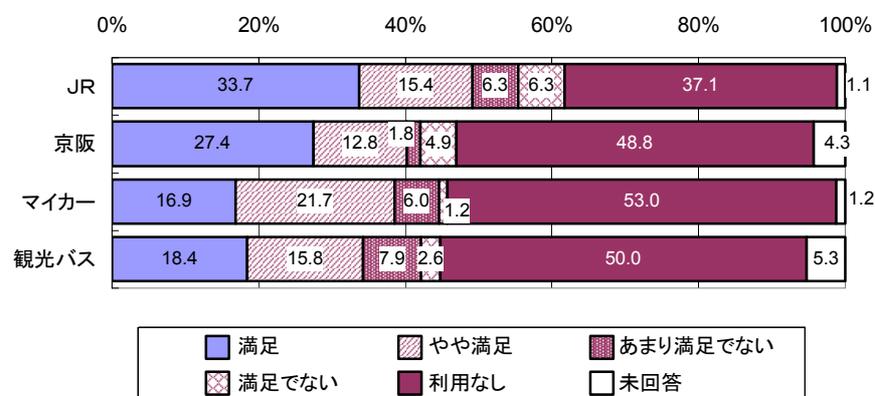
	満足	やや満足	あまり満足でない	満足でない	利用なし	未回答	計
JR n=175	69 39.4%	25 14.3%	7 4.0%	5 2.9%	67 38.3%	2 1.1%	175 100.0%
京阪 n=164	41 25.0%	19 11.6%	7 4.3%	12 7.3%	79 48.2%	6 3.7%	164 100.0%
マイカー n=83	14 16.9%	16 19.3%	7 8.4%	3 3.6%	42 50.6%	1 1.2%	83 100.0%
観光バス n=38	4 10.5%	7 18.4%	1 2.6%	2 5.3%	22 57.9%	2 5.3%	38 100.0%



<無料観光案内地図の内容>

・JRでの来訪者で、「あまり満足でない」「満足でない」という回答がやや多い。

	満足	やや満足	あまり満足でない	満足でない	利用なし	未回答	計
JR n=175	59 33.7%	27 15.4%	11 6.3%	11 6.3%	65 37.1%	2 1.1%	175 100.0%
京阪 n=164	45 27.4%	21 12.8%	3 1.8%	8 4.9%	80 48.8%	7 4.3%	164 100.0%
マイカー n=83	14 16.9%	18 21.7%	5 6.0%	1 1.2%	44 53.0%	1 1.2%	83 100.0%
観光バス n=38	7 18.4%	6 15.8%	3 7.9%	1 2.6%	19 50.0%	2 5.3%	38 100.0%



■来訪手段別まとめ

- JRでの来訪者は東京都など「遠距離」、京都などとの「周遊観光」、「初めて～2回目」という人が多い。これに対し、京阪での来訪者は大阪府など「近距離」、「宇治市内のみ観光」、「リピーター」が多い。
- JRでの来訪者に比べ、京阪での来訪者の方が市内での滞在時間が長く、訪問箇所数も多いが、平均消費金額はJRでの来訪者の方が高い。
- JR利用者は、駅前に案内所があり、案内所自体を認知している。また、無料地図なども活用している。しかし、駅～平等院への案内がわかりにくいとの意見など、案内表示の不足を指摘するものも見られる。
- 京阪利用者は、駅前から主要観光拠点まで案内所等がないため、案内所自体の認知が低く、また、無料地図の入手が出来ていない回答者も多い。
- JRでの来訪者の約1/3は京阪で帰路に着いているが、京阪での来訪者は大部分が京阪で帰っている。

4-3. 関係者ヒアリング調査

(1)実施概要

市内観光客の動向やニーズ、情報提供のあり方についての課題等を整理するため、市内観光関係者へのヒアリング調査を実施した。(一同に介する会議形式で実施)

○日時

平成 19 年 1 月 31 日 14:00～15:30

○場所

宇治市役所会議室

○出席者

10 名 (宇治源氏タウン銘店会、平等院表参道商店会、宇治橋通商店街振興組合、宇治塔の島会、宇治市観光協会、宇治市、の各関係者)

○内容

観光客アンケート調査結果の報告
意見交換

(2)意見概要

出席者から出された意見等を以下に列記する。

○市内の観光客から要望で多いもの

- ・観光案内地図がどこに置いてあるかわからない。
- ・地図があっても目的地がどの方角がわからない。
- ・平等院表参道などに通る車が危ない。
- ・(団体旅行のガイドから) 既存の地図は情報量が多すぎて使いにくい。

○観光客への情報提供に際しての課題

- ・観光案内看板を設置するとき周辺の事業者に相談がないため、わかりにくい看板 (宇治橋の地面に埋め込まれた観光案内など) が増えているのではないかと。
- ・観光案内看板の重複しているところが多い。(宇治上神社など)
- ・JR 宇治駅の観光案内所は土産物屋のようで観光案内所だとわかりにくいと思う。
- ・京阪宇治駅の駅前に観光案内所の場所の確保が必要ではないかと。
- ・宇治橋通に案内看板がない。
- ・宇治は世界遺産のまちなので派手な看板はよくないのではないかと。

○観光客を誘導すべき歩行ルートについて

- ・あえてルートを作らず、次に自分が行きたい方に行きやすい案内表示を検討すべき。
- ・基本ルートは[JR 宇治駅→宇治橋通→平等院表参道→平等院→基撰橋→朝霧橋→宇治上神社→源氏ミュージアム→朝霧通→京阪宇治駅]などが考えられる。

○観光案内機能の強化に向けた方策

- ・観光案内看板を設置するときは周辺事業者に相談して進めることが望ましい。
- ・簡単なものでいいので目的地までの矢印表示を増やすべき。
- ・観光案内看板が重複しているところなど既存の看板を整理することが必要。
- ・徒歩で観光する人が多いので、ゆっくり歩いてもらえる案内看板づくりが必要。
- ・観光案内看板はわかりやすく、世界遺産のまちにふさわしいものが望ましい。
- ・「〇〇行き」の無料バスか100円程度のシャトルバスを検討すべき。
- ・平等院を中心とした観光案内看板を設置することが必要。

○上記に向けて協力可能な事項

- ・気軽に聞いてもらえるような受入体制、おもてなし。(京都のまちなか案内所など)
- ・宇治橋通ではそれぞれの店が何が出来るのかをPRするような取組を考えている。(例えばトイレを貸す店、ハングル語OKの店など。)
- ・観光案内地図上の配布場所(現在地)がわかるようにマーキングするなど。

4-4. 宇治市中心部における観光案内に関わる課題

観光客アンケート調査、および市内関係者の意見などから、宇治市中心部における観光案内に関わる課題として、以下のように整理できる。

○観光案内所自体の認知が不十分

- ・観光案内所は、宇治市中心部に到着した観光客が、詳細な観光情報や旬の現地情報を得るためなどに利用しており、重要な役割が期待されているといえる。
- ・しかしながら、特に京阪電鉄での来訪者にとっては、駅前や、主な観光拠点に至る経路上などに観光案内所が立地していないため、存在自体が知られておらず、観光情報を入手する手段がないために高い満足を提供できていない。
- ・一方、JR駅前に立地している観光案内所は、JR利用者から比較的認知されているといえることができる。しかしながら、その外見から、「単なるおみやげ物屋」と認識されていたという意見も少なくなく、観光案内所としての表示を強めることが求められている。
- ・また、塔川にある「宇治市観光センター」は、平等院や観光バス駐車場などに近く、無料休憩所を兼ねるなど中心部観光の拠点的功能が期待されている。しかし、宇治川沿いの「あじろぎの道」からの入口がわかりにくいなど、所在をよりわかりやすくする必要がある。
- ・このように、各観光案内所自体の認知度を高める必要がある。



「宇治市観光センター」の入口（「あじろぎの道」からわかりにくい）

○慣れない観光客にわかりにくい案内誘導

- ・アンケート調査では、JR利用者は比較的遠方から、初めて宇治を訪れる観光客が多いことがわかった。JR宇治駅から、宇治市中心部への観光客の大半が訪れる平等院まで、迷わずスムーズに行けることが必要と考えられる。
- ・しかしながら、JR利用者の多くが、観光案内看板の表示について、わかりにくいことを挙げている。特に、JR宇治駅から宇治橋通商店街・平等院表参道を経て平

等院への道は、途中の案内が少ないこともあり、経路として複雑ではないにもかかわらず、迷ったり不安を覚えたりする観光客が多いようである。

- ・特に、初めての来訪者など慣れない観光客が、定番の拠点・ルートを迷わずたどれる案内誘導の提供が必要と考えられる。

○多様な看板の重複、景観への配慮

- ・宇治市中心部には多くの観光拠点が集積しており、従来から様々な主体が時機に応じて案内看板等を設置してきた。このため、地域内にある各案内看板等のデザイン・表記等がバラバラになっており、景観的にも美しくない上、利用者にとってわかりにくくなっている。
- ・世界遺産のまちにふさわしい、景観と調和した観光案内板の整備が求められている。



さまざまなデザインの看板が林立

○歩車分離が十分でなく歩きにくい

- ・観光案内そのものではないが、観光客からの不満点等では、歩行者が通るルートにも車が多く通行し、歩きにくく危険だという意見が多かった。
- ・多くの観光拠点が集積している中心部では、両駅または駐車場からの徒歩観光が中心となり、「歩いて楽しい観光地」となることが重要と考えられる。このため、通行車両等を気にすることなく、安全で安心して歩けるルートの確保が必要である。

4-5. 観光案内機能の強化に向けた検討

(1)宇治市中心部における案内提供の検討方針

○歩行者目線での案内誘導

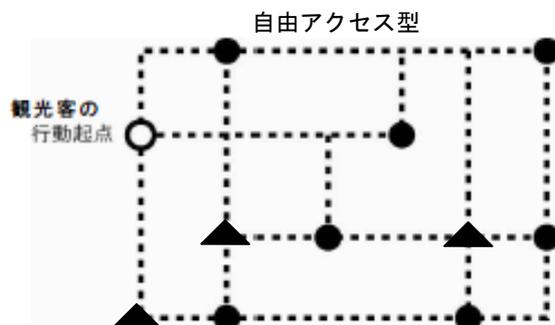
- ・宇治市中心部の観光は、JR宇治駅、京阪宇治駅、および各駐車場を玄関口として、歩いて廻るものが中心となる。観光客に街中をゆっくりと歩いて頂き、宇治市中心部を長く楽しんで頂けるような情報提供、誘導が必要である。

○ニーズに応じた情報提供

- ・世界遺産資源を有する宇治市には、全国から多くの観光客が訪れている。観光客の中には、初めての来訪で土地勘がない人がいる一方で、関西近郊在住などで多くの頻度で宇治に来訪している人もおり、それぞれのニーズに応じた情報提供が必要と考えられる。
- ・調査では、JR宇治駅からの来訪者の中には、遠方から初めて来た観光客が多く、京阪宇治駅からの来訪者の中には、近郊から度々来ている観光客が多いという傾向が見られた。(もちろん一概に言うことはできないが) JR宇治駅周辺では、宇治を初めて訪れた人に向けた案内を充実させ、京阪宇治駅周辺では、宇治のリピーター向けに深い情報を提供するなども考えられる。

○「自由アクセス型」の案内看板整備

- ・案内看板の配置は、当該観光地における観光客の誘導形態に応じて計画することが求められる。「観光活性化標識ガイドライン」(平成17年国土交通省)では、観光客の誘導形態の例として、「自由アクセス型」「ルート設定型」*「直接アクセス型」**を挙げているが、宇治市中心部の場合は、地域全体に観光資源が多く点在しているため、観光客が自由にアクセスを行えるよう誘導する形態が望ましいと思われる。



○案内標識配置の考え方

- ・主要分岐点を中心に配置し、図解標識を活用して投網的に情報の提供を行う。
- ・必要に応じ、図解標識を補足する指示標識を配置する。

「自由アクセス型」…観光資源が複数点在しており、観光客が自由にアクセス行えるよう誘導
*「ルート設定型」…観光客を予め設定されたルートに誘導
**「直接アクセス型」…一定の面的エリア又は単一の施設に観光客を誘導

出典：「観光活性化標識ガイドライン」 平成17年 国土交通省

(2)様々な案内提供の充実

①観光案内所等の充実

i. 観光案内所の場所・提供サービス等がわかりやすい案内の工夫

○JR 宇治駅前の観光案内所

- ・「観光案内所」と認識されやすい看板表示の工夫と充実
- ・どんな機能があるか（地図を配布している、ボランティアガイドが頼めるなど）が外からわかるような案内の表示の工夫と充実

○「宇治市観光センター」（塔川）

- ・観光案内所の存在を知らせる案内看板の工夫と充実（徒歩用と車用）。
- ・どんな機能があるか（地図を配布している、トイレがある、無料で休憩できるなど）が外からわかるような案内や表示の工夫と充実。

○京阪宇治駅周辺（観光案内所がない）

- ・観光案内所の場所（JR 宇治駅前、平等院駐車場近く）の案内の充実。
- ・京阪利用者がすぐにわかる場所に無料観光案内地図の設置。

ii. 観光案内所設置場所の検討

- ・京阪宇治駅近隣に観光案内所の設置または観光案内情報を提供する場所の確保を検討する。

②観光案内看板の充実

i. 現状の観光案内看板の把握

- ・JR 宇治駅や京阪宇治駅から平等院等の主要観光施設をむすぶ地域の既存の案内観光看板を調査し、把握する。
- ・調査内容：場所、数、表示方法、表示内容など

ii. 観光案内看板の整理

- ・観光客目線で見した場合の既存観光案内看板の場所や数、表示方法、表示内容などの適正・不適正を調査し、整理する。※特に JR 宇治駅⇔平等院の基本ルート
- ・調査内容：（重複している等で）不要な観光案内看板
（場所的には必要だが場所や表示内容が）わかりにくい観光案内看板
（現在はないが、）設置が必要な観光案内看板

iii. 表示に関する検討

○表示内容の検討

観光客ニーズ、実際に観光客目線で調査した結果等をもとに観光案内看板の表示内容を検討する。

- ・検討（例）：平等院の方向だけか、平等院の方向と距離を表示するか。
主要観光施設の方向だけか、主要観光施設の方向と距離を表示するか。

○表示方法の検討

観光客ニーズ、実際に観光客目線で調査した結果等をもとに観光案内看板の表示方法を検討する

- ・検討（例）：世界遺産のまちのふさわしいデザインで、かつ観光客にとってわかりやすい観光案内看板とは。

◆表示内容・方法の検討にあたっては、「観光活性化標識ガイドライン」などを参考に、全国基準に準拠しつつ、地域性を追求していく。

iv. 観光案内看板のリニューアル・設置

- ・観光案内看板のリニューアルや設置について地元として協力できること、市として支援することを検討し、設置を進めていく。

③新たな形態の案内充実

- ・従前の案内所の形態にこだわらず、自動販売機への案内版機能の付加やタッチパネル式の案内板の設置など、日本独自のハイテクを利用した観光案内の充実を図ることが考えられる。

④無料観光案内地図の充実

i. 徒歩向け無料観光案内地図の作成

- ・既存の無料観光案内地図は鉄道や車で来る人も利用できる広範囲のものになっており、宇治のまちを歩いて散策する人にとっては使いにくい。このため、徒歩向けの無料観光案内地図を新たに作ることが考えられる。

○JR 宇治駅用、京阪宇治駅用地図の作成

JR 宇治駅での来訪者は「遠距離」「周遊観光」「初めて～2回目」の人が多く、京阪宇治駅での来訪者は「近距離」「宇治市内のみ観光」「リピーター」が多い。そのため JR 宇治駅での来訪者向けに、JR 宇治駅⇄平等院の基本ルートの表示を中心とした情報を掲載した宇治の初心者向けの地図を作成する。一方、京阪宇治駅での来訪者向けには、地元の人しか知らないようなニッチな情報を掲載した宇治のリピーター向けのものを作成する。

*裏と表にそれぞれ掲載することなども考えられる。

○リニューアルを前提とした作り方

観光客が利用しやすいものに定期的にリニューアルできるように、新しく加わった情報をタイムリーに掲載できるように、短期間で作りかえることを前提とした作り方を（コピー用紙使用、プリンターで印刷、2色刷り など）。

ii. 車向け駐車場案内地図の作成

- ・既存の無料観光案内地図は車で来る人も利用できる広範囲のものになっているが、事前に簡単に入手できない、駐車場周辺の詳細地図がないことなどから観光客の満足度は高くない。
- ・そこで、平等院周辺の駐車場の場所と行き方、目印などを記した駐車場案内地図を作成し、観光協会のホームページからダウンロードできるようにすることで、車で来る観光客の利便性を高めることも考えられる。

④沿道店舗等による案内充実

i. 「(仮称) おもてなし店舗」の設置

- ・地図を持っていても現在地や行きたい方向がわからないという観光客の声が多いことから、観光客が多く通る沿道の店舗などを中心に、観光案内等を行う店舗を設定し、街のホスピタリティを示す場とする。
- ・提供する内容は、案内地図の配布、店舗側壁に案内標識の設置、簡単な案内対応、外国語による案内、トイレの貸し出し、など、様々考えられる。各店舗等の事情に応じ、可能な内容を提供することとする。

ii. 案内地図への「(仮称) おもてなし店舗」の表示

- ・各「(仮称) おもてなし店舗」に番号や名前（百人一首にちなんだ名前など）を付け、その番号または名前を店頭と徒歩向け無料観光案内地図に表示する。
- ・これにより、「(仮称) おもてなし店舗」の番号または名前が地図とリンクした案内看板になり、観光客は現在地や行きたい方向の把握がしやすくなる。

(3)モデルルートの設定

多様な観光資源が集積している宇治市中心部は、前述のように「自由アクセス型」の案内誘導が中心と考えられる。市内関係者の意見でも、あえてルートを作らず、次に自分が行きたい方に行きやすい案内表示をするべきだという意見が多かった。

一方、宇治を初めて訪れた観光客が、著名な観光資源を迷わずに周遊できるための案内誘導も必要と考えられることから、ここでは、以下の基本ルートを設定する。

今後、案内看板や地図等を整備していくにあたって、このモデルルートを必ず示すことにより、初めて宇治を訪れた人や街歩きに不慣れな人でも、迷わずにルートをたどることができるようになるよう、関係各主体の協力を呼びかけていくことが考えられる。

【基本ルート】

J R宇治駅→宇治橋通→平等院表参道→平等院→喜撰橋→朝霧橋

→宇治上神社→源氏ミュージアム→朝霧通→京阪宇治駅



*なお、徒歩向け無料観光案内地図を作成することになれば、京阪宇治駅から出発するリピーター向けのルートなどを作り、宇治の楽しみ方として提案していくことも検討できる。

(4)推進体制づくり

観光案内所をはじめ、案内看板、無料地図、「(仮称)おもてなし店舗」、等が有機的に連携し、観光客への適切な案内を継続的に提供していくためには、行政、観光事業者、一般事業者、住民、など多様な主体が連携した取組を行うことが必要である。

このため、観光案内を総合的に検討し、実行を推進していく組織を設置することが考えられる。

宇治市中心部観光案内機能強化協議会（仮称）

<構成>

市、観光協会、各商店会、主要寺社、等

<機能>

- ・市中心部における観光案内提供の基準作成
- ・観光案内看板の点検、設置者との調整
- ・観光案内地図の充実にむけた検討
- ・「(仮称)おもてなし店舗」の運用調整 等

4-6. 案内機能整備に向けて

豊かな歴史文化資源を有する宇治市には、多くの観光客が訪れている。京都市にも近いため、特に遠方からの観光客は京都観光とあわせて訪問する場合も多いが、今回実施したアンケートでは、京都の主要観光地に比べ「落ち着いている」「静かで良い」「自然を感じる」など、混雑が少なく落ち着いた佇まいであることを評価する声が多く聞かれた。

一方で、歩いて観光するに際して、狭い路地にも車が入って歩きにくいことや、観光案内看板の不統一、道のわかりにくさ、などを指摘する意見も多かった。宇治の街の魅力をじっくりと味わってもらうためには、歩いて快適に観光できることが重要であり、その環境づくりのために、さらなる取組の促進が求められる。

また、今回のアンケート調査では、JRでの来訪者と京阪での来訪者とで居住地や宇治への訪問経験などに違いがみられた。あくまで限られた調査日での結果ではあるが、駅から主要観光地への誘導方策を検討する際に参考にできると考えられる。特に、京阪宇治駅前には現在、観光案内所等がないが、京阪神に居住し宇治市へのリピーターが比較的多く利用すると考えられる京阪駅前においても、ありきたりでない宇治の隠れた魅力を紹介することなどにより、幅広い展開が可能になることが考えられる。

観光案内の提供は、案内所、案内看板、案内地図などが、それぞれ単独ではなく、相互連携により行われることが必要である。さらに、観光ボランティアや沿道店舗など地元の「人」による案内が加わることにより、観光客にとってより親身となり、充実・高度化したものとなると思われる。これらは、息の長い継続的な取組が必要であり、行政や観光協会のみならず、商店会など地元の各団体・個人が参画し、施策の検討と実行を行う場づくりが求められる。

宇治市において、多様な主体が連携した組織を中心に、歩いて楽しむ観光客の目線に立ち、より充実した観光案内の提供にむけて、継続して取組が進められることが期待されている。